

死亡牛 BSE サーベイランスのデータ解析及び新たなサーベイランス計画の検討

研究期間	平成 25 年度
課題番号	2504
研究実施機関	(独)農業・食品産業技術総合研究機構(動物衛生研究所)
研究概要	<p>死亡牛の BSE サーベイランスについては、現在、24 か月齢以上のものについて検査を実施しているところですが、2013 年 5 月に、OIE (国際獣疫事務局)により日本の BSE のステータスが「無視できる BSE リスク」の国として認定されたことを受け、我が国における新たな死亡牛 BSE 検査のあり方について検討しているところです。</p> <p>そこで、本研究では、本検査計画の検討に資するよう、これまでに行った BSE サーベイランスのデータ解析を行うとともに、新たな BSE 検査計画のシミュレーションを行いました。</p>
研究成果の概要	<p>我が国の BSE サーベイランスの検査実績及び感染牛の摘発状況に基づいて、日本における BSE の感染状況の推定と将来の発生予測をシミュレーションにより行い、死亡牛 BSE サーベイランスのデータ解析及び新たなサーベイランス計画について報告書としてとりまとめました。</p> <p>また、システムの安定性、継続性、利便性等を考慮した、新たな死亡牛サーベイランスのデータベースシステムを構築しました。</p>

(注) 研究実施機関の名称は、研究終了時の名称を記載